

第4回本別町総合計画推進委員会会議録

期 日 令和2年9月7日（月）

10：40～12：03

13：30～14：12

会 場 役場3階会議室

✓	✓		✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
大和田副町長	佐々木教育長	一条院長	村本課長	篠原課長	大橋課長	飯山課長	久司課長	小坂主幹	坪課長	宮崎主幹	花房室長	倉崎局長	三品局長	前佛所長	藤野事務長	阿部次長	高橋課長	上原署長	高橋事務局長

1. 開 会

2. 挨拶 本別町総合計画推進委員会 委員長 大和田副町長

お疲れ様です。時間がありませんのであいさつは省略します。10年後のあるべき姿を幅広くご意見をいただき、本別ならではのまちづくりができるような計画にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

3. 経過報告

令和2年6月1日 第3回本別町総合計画推進委員会
 令和2年6月23日 第5回本別町総合計画策定審議会
 令和2年7月16日 第6回本別町総合計画策定審議会
 令和2年7月27日 第7回本別町総合計画策定審議会
 令和2年8月21日 第8回本別町総合計画策定審議会

4. 協議事項

(1) 第7次本別町総合計画の素案について

① 【はじめに】について

事務局 第1回推進委員会で決定いただいた事項を記載したもの。審査会よりの意見では計画の進捗管理において「作成について関わった我々が検証にも携わるべき」との意見をいただいております。答申において記載することとしています。

以下「4. わたしたちをとりまく状況」について素案3ページから6ページを読みあげ説明。

② 【基本構想】について

・ 将来像について

事務局 「心を合わせて みんなの笑顔を 未来につなぐ」と審議会として決定しました。これまでの審査会では「災害や犯罪が無く、文化的な生活をあたりまえにできる環境づくり」「みんなが目標に向かってひとつになって行動できるようなスローガン・キャッチフレーズに」「笑顔・安心・安全」がキーワードとして出されました。また、将来像をしっかりと据え置いてからことばを選ぶべきとのご意見から、「次代を担う世代に引き継ぐ姿勢」として将来像を「健全な財政運

営のもと、安心・安全な暮らしを維持するために住民福祉の質と良好な生活機能を堅持するとともに、環境に配慮した取り組みを通じて、将来の世代が永続して営みを継続できる社会が形成されています。」としました。

・基本目標について

事務局 これまでの審議会の中で笑顔が大切。町民の笑顔は幸せを表し、みんなが笑顔でいられれば、他のまちから見てうらやましく思うようなまちづくりが進められているということで5つの基本目標全てに「笑顔」を入れています。順番につきましては持続可能な社会を実現するために、経済的な裏付けが必要であることから産業をはじめに位置づけ、また、町民アンケートでどんなまちづくりを望むかという設問に対し要望の高い項目の順番に概ね並べています。

人口減少に対する考え方としまして、記載はしていませんが、これまでの審議会で話し合われてきた方向性としては「人口減少はやむを得ない。人口減を抑制する対応を取りつつ、関係人口、交流人口を増やしていく必要がある」とまとめているところです。今後、まち・ひと・しごとの人口ビジョンとの整合性を図った上で、記載をしていきたいと思えます。

今後の財政見通しにつきましては、決算が確定しだい記載をしていきますが、考え方としては基金に頼らない、持続可能な財政構造へと改善を図り、次代に住みよい本別町を引き継ぐ姿勢で臨んでいく必要があるという内容にしていきます。

③ 基本構想と基本計画の体系図について

事務局 将来像と基本目標に22の施策を体系付けたものです。まちづくりを進めていく上で関連付けをして順番を付けています。この後、または後日、意見シートにご意見をいただきたいと思えます。

大和田委員長 素案は事前に配布されていたので見ていると思えます。「はじめに」「基本構想」「体系図」についてご意見をいただければと思えます。

では私から、全体を通して、カタカナだとか英語が使われているのだけれども、これは審議会委員さんからは意見が無かったのか？例えば3ページの「I o T (モノのインターネット)」と書いてあるけれども。

事務局長 審議会委員さんよりは特にありませんでしたけれども、下段に注釈は入れていきます。

大和田委員長 SDGsは文中に説明があるから要らないと思って見ていたのだけれども。

どうですか。他にありませんか。考え方について。

事務局長 審議会委員の皆さんには推進委員会で見ていただいて、文言の修正だとかをさせていただくことを了解いただいています。デザイン的なものは今後、変えていくことや加えていくこともしていきます。

委員 6ページで新型コロナウイルス感染症はタイムリーなことですけれども、10年後に向けた計画でどうなのかと。例えば感染症対策などと表現すべきでは。これからは違う感染症が出てくると思うので。その中であって本別は新型コロナウイルス感染症と特定するのか。

事務局 審議会にて意見としていただきましたのが、新型コロナウイルス感染症が計画書の中に書かれていない。これにより計画が大幅にずれてしまうかもしれない。ここ数年で終息するかもしれないけれども、時代を大きく変える出来事として触れ

ておくべきと。そこで新型コロナウイルス感染症による影響として社会のありようを大きく変える可能性がある。また、将来を見通せない状況になっていることを情勢として記載しています。

大和田委員長 新型コロナウイルスはひとつの感染症。国で言っているのは「新しい生活スタイル」の取り組みとなっている。今後の感染症が色々出てくるかもしれない。将来を見通せない状況はわかるのだけれども、新しい生活スタイルを取り組んでいくべき。タイトルの新型コロナウイルス感染症はひとつのものだから、そこをアレンジすべき。

事務局 目の前のことだけではなくて、今後のこともということですね。

大和田委員長 事務局で修正をお願いします。他に皆さんからありますか。次に進めて良いですか。それでは前期基本計画をお願いします。

④ 前期基本計画について

事務局 基本計画につきましては、町長とも協議を行っています。その修正箇所を触れながら説明をしていきます。

①農林業の振興、重点的な取り組み(2)「集約化」を「集積・集約化」と改めます。(4)「施設整備を進めます」とありますが糞尿を処理して利活用していく文言に修正していきます。(6)「担い手不足解消」を「担い手確保」にし、(7)「森林整備を進めます」を「森林の保全管理活動」に改めます。そして(7)と(8)の順番を入れ替えます。(8)の「健全な農業の維持と発展を図るため」の後にあります「今後も優良な農地として」を削ります。

②商工業の振興ですが、労働・勤労者福祉の視点が入っていませんので、重点的な取り組み、または数値目標の中で示していきます。数値目標の箇所で、「商業年間販売額」「工業製造品出荷額」は国の調査結果で、数年後に示される数値であるため、毎年、総括を行っていくうえで、数値が後で示されるのでは総括に適しないと判断するので削除します。

③観光の振興では変更がありません。

大和田委員長 それでは今の説明のところでご意見をいただければ。

13 ページ、商工業の振興で「めざす姿像」として一番初めに「農林業を基軸とした産業連携」となっているけれど、それはひとつの方策だと思う。商工業の自立を先に出して、重点的な取り組みの5番目として農林業との連携と記載すべき。商工業の方に対して失礼なので先に商工業の活性化等について記載すべき。それと観光の振興も「めざす姿像」で「農畜産物や恵まれた自然を活かした」もわかるけれども、前段にすべきではない。観光は本別公園とか道の駅だとかを先に掲げておくべき。農畜産物については重点的取り組み(4)の「本町の特産品等」につながってくるのかと。

委員 「10年後めざす姿像」からはじまって、最後に「現状と課題」がある。通常はこのような課題があるから、こうしていくとなるのではないか。「めざす姿」があって、「現状と課題」があって、「重点的な取り組み」となるパターンが良いと感じる。これまでの計画、福祉の計画でも課題があって目標が次に位置している。最後に課題があるのがどうも馴染まない。

事務局 「めざす姿」があって、それを実現するための「取り組み」と「数値目標」の順番で連動すると考えました。

委員 「現状と課題」があって、次にこのように取り組みをすとの「重点的な取り組み」があるべきと思う。最後に「現状と課題」があってもつながりがどうか。計

画の作り方として手法は色々あるが。

事務局 そうですね。検討します。時間をください。

大和田委員長 作り方だと思う。前は「現況と課題」があって、「方針」があって、「10年後のまちの姿」になっている。事務局で検討してください。他に気づいた事などはありますか。

では次にいきましょう。

事務局 それでは④子育て支援の充実です。「施策を実施する部課局名」で乳幼児医療の関係から「住民課」を追加します。以前の推進委員会でお示しした施策では「幼児・学校教育の充実」となっていますが、後程の⑩番「学校教育の充実」として、幼児の部分を子育て支援に盛り込むこととしましたので、重点的な取り組み(1)が加わっています。

⑤健康づくりの推進です。「重点的な取り組み」(1)「毎日の食事に配慮し、歯の健康を」と歯に特化しているので「歯の」を削除します。

⑥地域福祉の推進は特にありません。

⑦高齢者福祉の充実です。「重点的な取り組み」(3)「高齢者の住宅に係る支援と基盤整備」と記載していますが、高齢者にとって住み良い住宅環境の整備という内容に変更します。また、「施策を実施する部課局名」に後期高齢者医療の関係から「住民課」を追加します。

⑧障がい者福祉の充実で「重点的な取り組み」(3)これも「基盤整備」と記載していますが、住み慣れた地域で生活するための体制を整えるとの内容に改めます。そして、施策を実施する部課局名で重度心身障害者医療の関係から住民課を追加します。

⑨医療体制の維持で「重点的な取り組み」の(2)「民間診療所と連携」と記載していますが、「他医療機関との連携」に改めます。また、「施策を実施する部課局名」に予防医療を実施している「健康管理センター」を追加します。

大和田委員長 それでは④子育て支援の充実。担当課長、何かありますか。

委員 既に事務局と調整済みです。

大和田委員長 18ページの「現状と課題」の中で「児童虐待の発生」と17ページの重点的な取り組み(3)「子どもの権利を尊重し」とはリンクしているのか。

委員 そうです。虐待はゼロでは無いですが、「発生」とあると多くあるように思われるかもしれませんね。少し考えてみます。

大和田委員長 ⑤健康づくりの推進で何かありますか。

数値目標で「実施率」とあるのは、「受診率」とは違うのか。生活習慣病予防のために特定健診の「実施率」で良いのか。

委員 特定健診は受診率ですけども、その中で特定保健指導になった人に実施したか否かであるので「実施率」で良いです。

大和田委員長 20ページの「現状と課題」のところで、文章のつながり方だと思うのだけれども「健診率を上げていく必要がありますが、国の受診目標値60%を下回っている状況にあります」とあるが、もう少し良い表現があるのでは。上げる必要があるのに国の目標を下回っているとなっている。

事務局 文言を考えます。

大和田委員長 他にありますか。

委員 「施策を実施する部課局名」に特定健診は国保の関係なので「住民課」を追加した方が良いと思います。

事務局 はい、ありがとうございます。

大和田委員長 あとはいいですか。それでは次に⑥地域福祉の推進。

「現状と課題」の「自治会活動員」ということばをはじめて見たのだけれども。「自治会活動員」という人はいない。「自治会役員」や「自治会のみなさん」が良いのでは。

委員 「自治会活動員」ということばはある。でも、本別はそう呼んでいない。

事務局 そうですね。ことばを変えます。

大和田委員長 他に無いですか。次は⑦高齢者福祉の充実。

委員 今年度から介護予防の一環で高齢者の健康づくりを「健康管理センター」も一体的に行っているの追加をさせてください。

事務局 はい、わかりました。

大和田委員長 それでは⑧障がい者福祉の充実。

「重点的な取り組み」(1)「障がい理解」とあるけれども。

委員 「障がい理解」ということばを使う。発達障がいなど色々な障がいに対する理解。

委員 それぞれの障がいがどういうものを理解する。発達障がいとはこのような特性があるなど。ひとつのことばとして「障がい理解」という。

委員 ここでは障がいとはどういうものかの理解と障がいのある人との交流ということ。

大和田委員長 はい、では⑨医療体制の維持。

「10年後のめざす姿」は中核病院としての存在を示すべきではないか。ここに記載されていることは町全体のことなのか、国保病院をさしているのではないのか。

事務局長 町内のインフラ整備でいけば国保病院だけではない。

委員 でも「重点的な取り組み」の(1)では「救急告示病院として」となっている。

大和田委員長 それであれば10年後のめざす姿も国保病院の対応を謳った方が良くと思う。

委員 町には救急指定病院は国保病院しかないのだから。もう少し工夫をしたほうが良いと思う。

大和田委員長 「現状と課題」も国保病院のことを言っている。

委員 地域医療とは民間も含めてのこと。医療連携ともいう。

委員 「10年後のめざす姿」のところを表現のしかたを明確にする必要がある。

大和田委員長 記載の内容は国保病院のことしか書いていない。歯医者のこともある。

委員 「重点的な取り組み」の(2)「介護・保健・福祉部門」次のところで「民間診療所」を「他医療機関」に修正するという事だった。

大和田委員長 他医療機関には歯医者も入ると。

委員 そういうことになると思う。

大和田委員長 これまでの計画書はそこまで細かく記載していた。

委員 歯科医院との連携も書いてある。十勝圏との連携も。

大和田委員長 具体的に示す、または広くとらえていくのか整理してください。

事務局 はい。

大和田委員長 続いて⑩から⑫までお願いします。

事務局 ⑩学校教育の充実です。「重点的な取り組み」(3)に本別高校の支援を記載していますが、これを6番目に移動したいと思います。

⑪社会教育活動の推進「重点的な取り組み」(4)「他地域の」の後に「歴史や」を追加し、「歴史や文化を学ぶ」にします。また、(5)「人材を育成し、」の後に「平和で」を加え、「平和で豊かな」にします。

⑫スポーツ活動の推進は修正ありません。

大和田委員長 ⑩学校教育の充実に関して皆さんからご意見はありますか。無ければ⑪社会教育活動の推進。ここの数値目標ではじめに図書館の貸し出しがあって、次に行政参加に関するアンケート結果がある。順番もどうかと思うけれども体育館や公民館の利用状況があっても良いのでは。

事務局 33 ページのスポーツではそのように記載していますので、統一を図りたいと思います。

委員 町民の行政参加が進んでいるとは、自発的な活動を社会教育として意識しているから記載しているのか。

事務局 そうです。

委員 学んだ人が行政に携わっていくということ。

事務局 「めざす姿」にも記載していることを意識している内容です。

大和田委員長 数値目標として7年度まであって。0.5冊増えているなどの数字はどこから出したものなのか。

事務局 担当と協議しての数値です。事務局から数値目標項目を示して、担当の方で入れてもらっています。

大和田委員長 スポーツの方も利用者数はそうなのか。(はい)人口減を加味しての数値なのか。

委員 計画後半は減っている。

委員 電子書籍などが普及し、本の時代では無くなっていくかもしれない。

大和田委員長 数値目標の設定は難しい。途中で見直す必要が出てくることもあるかもしれない。

委員 アンケートしなければわからない結果はアンケートを実施するということが良いか。

事務局 そうです。

大和田委員長 数値目標の考え方について公民館、体育館が利用者数であったときに、他の施設をどう考えていくか。例えば南4丁目の施設をどう活用していくのか。数値目標をどのような考えで設置して、良い結果に対してはどのような取り組みをしたのか、下回ればどんな取り組みがだめだったのか検証をする必要がある。

事務局 施策の成果として延長線に目標値があるのか、努力をしても結果として達成できない目標であるのであれば、考え方を考える必要があるのではないか。

委員 人数での目標値設定は難しい。

委員 つつじまつりも来場者目標1,000人。なぜか。

事務局 コロナを勘案した状況となっています。

大和田委員長 目標上では令和4年で終息するように見えるが、わからない。

委員 その辺りの設定が難しい。

委員 それぞれの担当課で説明できる準備をしておく必要がある。事務局とこれまでも協議しているのだから。

委員 商工業の数値目標で整合性がとれていない。コロナ影響下でつつじ祭りを開催するという目標を立てている。でも道の駅、本別公園は普通に来客数を計上している。

大和田委員長 総合計画に数値目標を他の町村でも入れているのか。

事務局 今、つくられている計画にはほとんど入っています。審議会の中でも数値目標を入れた方が、町民の皆さんがわかりやすいとの意見をいただいています。

事務局 例えば先ほどの体育施設の使用人数がひとつのバロメーターになります。

観光でいえば道の駅の利用者数がこのように増えていきますと。観光では5つの数値目標を掲げていますけれども、施策によって3つであったり、5つになっているものもあるので均衡をとる必要もあるかもしれません。バロメーターとして不足するのであれば数が多くなるものもあるかもしれませんけれども。

大和田委員長 数値目標は各項目に対して中心的な目標を示しましたとなる。

事務局長 そうですね。ひとつの目安として。

委員 それは「重点的な取り組み」と連動するようにしていかなければならない。

委員 健康づくりではあきらかに特定健診、保健指導の実施率を高めていくとなっているから、数値目標はこれで良いと思うが、先ほどの図書館では「重点的な取り組み」に無い中で出てくるのはどうか。何を目安にしているのか。

事務局長 31ページの社会教育活動であれば、スポーツ活動の推進と合わせて、文化施設の利用者数であったり、団体数であったりをひとつの目安として、活発に活動されている等の判断とするよう、事務局で整理をして、説明ができるように整理させていただきたいと思います。

委員 そうでなければ後になって「作成した時はこうだったけれど」と担当が困るようになってしまう。

委員 病院の数値も困っている。病床利用率でしたら、現在60床ですけれども、例えば人口が減ったことにより50床になっても、80%であれば、パーセンテージで示していれば良いのですが、外来患者数の167人というのは実数であるので、人口が減少していく中で可能なのかと。

委員 国の目標は実数は難しいから利用率などをパーセンテージで示している。人口が減っている中で人数で表すことは難しい。

委員 図書館の貸し出し冊数はどうなのか。

委員 設定にあたっては課と調整しているのか。

事務局 各課とは数値目標候補を4つ、5つ出した中で、設定できないものを削っていつていまの状況になっています。

委員 0.8冊増加と。

委員 図書館としてはこの目標と思っているけれども、社会教育全体で考えたときになんかどうなのか。

委員 各課と個別に調整するのか。企画振興課から示して決めていくのか。

大和田委員長 ある程度、企画振興課のほうで重点目標と合わせて示してほしい。

事務局長 それでは少し時間をいただいて検討します。

大和田委員長 ⑪社会教育活動の推進は他に何かありますか。なければ⑫スポーツ活動の推進について。

「現状と課題」で課題が見えない。現状はあるけれども課題が明らかではない。スポーツ指導者の養成が必要だとか。「地域指導者の活動協力により、各大会において優秀な成績を修め」というのは現状で課題が無いので加筆して、10年後の誰もがスポーツに親しむようにするために、スポーツを取り巻く環境整備をどう図っていくかを記載すべきと思う。

他に何かないですか。それでは⑬防災対策の推進から最後まで説明をお願いします。

事務局 ⑬防災対策の推進は特にありません。

⑭消防・救急体制の充実「施策を実施する部課局名」に防火管理者の関係と消防職員の労働環境などから「総務課」を追加します。

⑮防犯・交通安全対策の推進「施策を実施する部課局名」に防犯灯など自治会と

のつながりの関係から「総務課」を追加します。

⑯環境型社会の推進「数値目標」で「町民1人当たりのCO₂排出量」とありますが、調査項目が多くて算出が困難と判断しまして、「町の事務事業におけるCO₂排出量」として数値目標を定めたいと思います。

⑰生活環境・衛生の充実ですが変更ありません。

⑱上下水道環境の充実も特にありません。

⑲道路整備・交通網の充実に情報通信ネットワークとして高度情報ネットワーク社会の構築について触れていませんので、項目として追加していきたいと考えます。また、(3)(4)高速道路の活用と本別ジャンクション釧路―北見ランプの整備について、文言整理をしたいと思います。

⑳住宅環境の充実「重点的な取り組み」(1)「空家対策を実施」としてありますが、持続的に取り組む方策を実施する旨の内容に文言修正します。

㉑行財政改革の推進ですが、ここに地方創生の取り組みを加えたいと考えていますので表題を「自治体経営の推進」に改めて、地方創生や職員研修の内容を追加したいと思います。

㉒開かれた町政の推進「重点的な取り組み」に自治会やまちづくりに関わる団体との連携を加えていきたいと思います。また、ホームページの表記がありませんので(1)の中にタイムリーにホームページに掲載するといった内容を追加したいと思います。

大和田委員長 それでは35ページ⑬防災対策の推進について。

ここで避難所の充実だとか防災資器材の年次計画で購入する等の事項が入っていない。「重点的な取り組み」で防災資器材は5年計画を作って、要援護者の見直しも行っているはずなので住民課としての考えは。

委員 年次計画を立てて随時見直しをして、資器材を入れ替えたり、追加したりはしています。

大和田委員長 それであればここに入れたほうが良い。「現状と課題」の中に「平時から自治会等と連携を図り」とあるので避難所、自主防災組織の設置について、重点的な取り組みの(2)で触れてはいるけれども。

他に防災関係はよろしいでしょうか。次に⑭消防・救急体制の充実。

委員 「10年後のめざす姿像」と「現状と課題」にある「行政区」とあるのを「行政区域」に修正したいと思います。消防計画の中でも「行政区域」ということばを使用していますので統一したい考えです。

委員 「施策を実施する部課局名」に「総合ケアセンター」が入っていますが、どこと関わっているのか見えないのですけれども。

委員 ケアセンターで緊急通報システムを管理している関係ではないでしょうか。

委員 わかりました。

大和田委員長 よろしいでしょうか。それでは次に⑮防犯・交通安全対策の推進。

委員 「部課局名の箇所」で「総合ケアセンター」ではなくて「保健福祉課」でお願いします。

事務局 わかりました。

大和田委員長 それでは⑯循環型社会の推進。

「重点的な取り組み」(1)「ごみ発生抑制と排出抑制の推進」の表現が気になる。ごみを出さないようにする内容だが言い回しがわるい。

委員 具体的にどういうことか。ごみにしなかったらごみとして出さないと思う。

事務局 排出抑制ではリサイクルショップに売るとか。

委員 リサイクルの推進も入るのか。資源化の推進ということなのか。

委員 資源化は次にも入っている。

事務局 文言をわかりやすく変更するようにします。

大和田委員長 他によろしいでしょうか。それでは⑰生活環境・衛生の充実

「重点的な取り組み」(2)「市街地における住居・学校・農業の各機能が混在する地区については」とあるのだけれども

事務局 都市計画マスタープランの関係で記載したのですが、(1)の中に含めることができるのではないかと考えています。

大和田委員長 担当課長どうですか。

委員 都市計画マスタープランの記載内容が上位計画に位置付けられていることが必要であるので追加したものです。

大和田委員長 この関係はこの「⑰生活環境・衛生」に入ってくるのだろうか。

事務局 都市計画をここに含めたので、ここでの記載になっています。「めざす姿像」と「重点的な取り組み」(1)(3)が都市計画の内容です。

委員 以前の計画はタイトルを土地利用としていた。

委員 今のタイトルからすると都市計画にはたどり着かない。

大和田委員長 「衛生」を前の⑯の項目に移動することはどうか。

事務局 長 タイトルは都市環境等のことばが良いのかと。

大和田委員長 衛生が「重点的な取り組み」の(4)にしか記載されていない。施策名と合わせて、都市計画マスタープラン上、入れる必要のある文言を入れて調整してください。次に⑱上下水道環境の充実。

「10年後のめざす姿」で「災害にも耐えられる施設管理」よりも「安全で快適な上下水道」が先にくるのではないか。

委員 ふだんの業務では良質な水道、安心・安全・安定の供給と言っている。

事務局 修正します。

大和田委員長 それでは⑲はよろしいでしょうか。

次に⑲道路整備・交通網の充実。

無ければ⑳住宅環境の充実。

委員 ここには空き家と公住のことしか書いていないと思うので、民間の住宅をどうしていくか、新築助成もリフォーム助成も実施しているのだから民間住宅を含めてありかたを記載すべき。

委員 住宅環境全般だから老朽解体や新築も含めて。

大和田委員長 それでは13時30分再開でよろしく願いいたします。

(休憩)

大和田委員長 会議を再開します。

「現状と課題」で「直ぐに借主が見つかる現状で」となっているが実態はそうなのか。

事務局 良質なものについては直ぐに見つかる状況です。古いものがそのまま残ってしまう現状です。

大和田委員長 割合的に良いものはそれほど無いのではないか。

事務局 そうです。良いものはあまり無い状況です。

委員 住宅の中に家財道具が残っていたり、家族の意向はあっても本人がその気がなかったり、一軒家はほとんどない。古いものはたくさんあるが貸し出せる状況ではない。

委員 良質な空家を確保することが課題となっているが、良質な空家がそもそも少な

いのではないか。それを確保する目標がどうなのか疑問。それよりも、住めなくなった住宅が放置されているので、早く取り壊すことの方が課題のような気がする。

事務局長 貸す側と借りる側のマッチングも課題となっている部分でありますので、そのような主体で作文をしたいと思います。

大和田委員長 それでは⑳番は良いですか。続いて㉑自治体経営の推進。

委員 「数値目標」にふるさと納税を入れたことがどうかと思う。馴染まないのではないか。削除すべき。

委員 「施策を実施する部課局名」は全部の課になるのではないか。どこでもそのような意識をしていかなければならない。

事務局 この下に位置する事務事業に直接関係する課として整理をするかどうかによって変わってくると思います。

委員 事務事業ベースで整理するのであれば統一した方が良いでしょう。事務局で整理してほしい。

事務局 精査しますが基本的には先ほどの事務事業によって考えます。

委員 議会事務局の記載もあるが。

事務局 議会の議事録整理に関してこの区分にて、事務事業ベースで割り振りをしていると思われれます。

大和田委員長 それでは事務局で整理をお願いします。他に気が付いたことはありませんか。では次に㉒広かれた町政の推進。

事務局 今の話の続きになりますが、ここも「実施する部課局名」の記載を全部にするかどうかとなりますね。

大和田委員長 それでは良いですか。①から㉒までの前期基本計画について協議を進めてきましたが、全体的にこうすべきだという意見がありましたらお願いします。

「数値目標」について統一性を図った方が良いでしょう。また、数値について人数だとか回数だとか何がベターなのかについても。例えば11ページにある農業算出額。145億4千万円とあるが。

委員 この数字はJAの目標数字を出しているのですけれども、13ページの商工でもあったように、毎年の総括材料としてはすぐわないのかと思います。商工と統一させてください。

事務局 はい、わかりました。

大和田委員長 審議会委員さんはこの「数値目標」について意見は無かったのか。

事務局長 特にありません。はじめの「数値目標」では基準値を示して、5年後には基準よりも上をめざすのか、維持するのかの記載であったのですけれども、それではわからないということで、年度ごとに数字で示すべきとのご意見でした。

委員 農業生産量についての増は、自給率を含めて良いと思うが額は別だと思う。

委員 額は農協が計画しているものを使用したもので、計上してなぜ達成できなかったのかと問われたときに答えられない。農協がどのような計画を立てて、このようにやっていますという内容になってしまう。

委員 コロナの前の12月まで小豆が1俵4万2千円していたが、2月になったら半分以下になってしまった。そんなこともある。

大和田委員長 数値目標の調整について再度お願いします。

委員 北海道も数字を出しているが、生産額ではない。

事務局長 例えば耕作率だとか、不耕作地を無くす目標にすることも考えてみます。

委員 農業委員会も関係してくる。

委員 林業も造林未住地を無くすとか。

委員 北海道は食料自給率、新規就農者を計上している。

委員 十勝では1,200%の自給率。

委員 本別だけの自給率は出せるのか。

委員 同じになると思う。

大和田委員長 全体を通してどうでしょうか。項目の立て方、数値目標のありかたなど。先に出ていた現状と課題、あるべき姿の次にするのか等。他に気が付いたことがあれば。

委員 総体について、SDGsのマークが付いているが、これはここに該当するものだと示されているものがあるのか。例えば防災対策のところ「貧困をなくそう」とあるけれども、この理由でとか。

事務局 国連でターゲット指標が設定されていて、日本ではローカル指標をそれに準じて作成しています。例えば農業の女性従業者の割合だとか。具体的に何%とまでは現在は設定されていないのですけれども、その項目に当てはめていって構成しています。

委員 「ジェンダー」であれば男女関係無くともわかると思うけれども、「貧困」がなぜとなる。それで何か決められているようなものがあるのかと思った。

事務局 一度、なぜこの施策にこのSDGsが当てはまるかの一覧を作成して配布したのですけれども。

委員 見たけれども、わからなかった。配られたものはこれとおりに書いてあって、どのようにつながっていくのか見えなかった。

事務局 記載スペースもあるので表示してはどうか。

事務局 一度、組み込んでみたが、農業の項目では数が多くて入りきらなかったのですよ。

委員 説明がつくのであれば良いと思う。

事務局 説明はつけられます。でもマークの横に表示することは難しいですね。一つの項目に10個以上の設定がされているものもあるので。

事務局 長 S G D s と関連があることを説明するようにします。

大和田委員長 ページをとって17項目を並べて、これはこうですと説明を付ければ良いのではないか。

事務局 それは作れます。

委員 町としては今回がはじめての取り組みで何だろうとなると思う。まだ、SGDsがそれほど浸透していない状況ですよ。

大和田委員長 少し工夫をして表示しましょう。他にありますか。

委員 49ページの住環境のところ「数値目標」で「公営住宅長寿命化計画進捗状況」と設定されているところですが、長寿命計画作成時の毎年度数字を100%として、次年度にスライド実施したものや実施できなかったものを除いた数値が進捗率として入っているので、達成率として説明するときに煩雑になり、わかりづらくなってしまっているのではないかと思いますので、評価目標としてはふさわしくないと思います。

大和田委員長 もう一度、この素案の自分の担当する事柄について、数値目標も煮詰めて、どうあるべきか、「数値目標」としてふさわしくないのであれば、この項目にするだとかを事務局と協議してほしい。

委員 今回の計画は横文字がとても多いと思うのですけれども、今後もこのような形で進んでいくのでしょうか。

事務局 これでも横文字を避けるようにしたつもりなのですが、なるべくわかりやすいようにということで。どうしても使用しなければならないもの、IoTなどはど

うしようもないので。

委員 4ページの下段などは活動する意欲のある高齢者カッコしてアクティブシニアとあえて入れている。これは今後、こちらで表現しますよということなのか。インバウンドなども今まで使ったことが無いと思う。これは本別町の総合計画なのでそちらの方向に向かっていくのか。

委員 アクティブシニアと書いて元気な高齢者であれば良いが、逆バージョンは要らないのではないか。

委員 インクルーシブもそう、あえてカッコ書きで表記する必要があるのか。

委員 インクルーシブには様々な解釈がある。難しい解釈のことばはなるべく使わない方が良い。

委員 国の書き方はこういう書き方をしている。

事務局 修正します。

大和田委員長 日本語でも難しい用語もあるのでわかりやすいものにするか、注釈をつけるようにしてください。

委員 5Gもここ数年で本別に整備計画が無い。本別町として整備するのか。5Gは今のところ札幌圏を中心とされている。

委員 これは町民の審議員さんから出た意見なのだから。

委員 でも5Gの見込みがあるのかなど。更別は特区で実施する。

委員 スマートシティ。ドローンを中心に実施する。時代はそのように動いてはいる。

事務局長 通信設備の整備との言い方もできる。

委員 将来的に5Gを見据えていく。

委員 いずれは検討していかなければならないものだと思うので。

大和田委員長 他に何かありますか。

表紙は決まったのか。

事務局 今後、お願いに行こうと思っています。

事務局長 今回、若手職員を中心に庁内への意見照会だとか議事録に対し、積極的な意見をいただいております。事務局としてもありがたいと思っています。今回も意見照会の依頼を出しますので、色々な言い回しもありますが、わかりやすいことばで伝えることができるようにしたいと思いますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

大和田委員長 前回の計画書用紙には「道産間伐材を使用しています」となっているけれども。

事務局 印刷所と協議しまして、同じ紙は使用可能とのこと。少し早めに使用枚数を伝えてほしいとのこと。

大和田委員長 それでは事務局から今後の日程について説明を。

(2) 今後の日程について

事務局 10月の初旬までに素案を修正しまして、議員協議会に報告をしたいと思っております。その前に推進委員会にてご意見をいただきたいと考えています。議員協議後にパブリックコメントを進め、パブリックコメントの意見を反映させたものを10月下旬に推進委員会、策定審議会で協議し、策定審議会答申の後、12月議会提案をしたいと考えています。

大和田委員長 それではよろしく申し上げます。

事務局長 午前中から引き続き審議をいただきまして、ありがとうございます。いただいたご意見を事務局でまとめ、必要な修正を行いまして、また推進委員会で協

議いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。